

おはよ

兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）

2018年12月15日発行

全職員版



くみあい運動の両輪

「子どもの権利を発展させる活動」と「自分たちの生活と権利を守る活動」



前進した今年の秋を振り返る



「ゆたかに署名」

1万4千筆超提出！

皆さんにご協力いただいた「障害児の豊かな教育を求める請願署名」は、昨年を上回る署名を添えて、12月議会に提出することができました。

この20年間の署名の積み上げが学校新設や運動場設置など子どもたちの教育環境整備の推進力になっています。今後たとえ小さな一歩でも、子どもたちのために声を届けて前進させましょう。



私たちの給料の改訂や休暇などの諸権利は、毎年組合と県との交渉で改善が図られています。今年も11月末、徹夜交渉になりました。

今年の交渉で勝ち取ったこと抜粋

- 給料は人事委員会勧告通り引き上げ！（0.2%）
- 高年層への現給保障の維持（廃止を阻止しました！）
- 臨時教職員の不利益「空白の一日」が2019年4月以降、なくなります！
- 子育て支援休暇の対象が中学校卒業までに伸びました！
- 妊娠障害に関わる代替教員が、2週間以上の病休で配置に！

12月18日（火）対県交渉です！

組合としての重点要求（障害者雇用率、施設設備の老朽化対策、過密・過大解消、定数改善や加配要求、寄宿舎の安全対策など）を訴えます。また各校からの要求（トイレ不足、手話通訳士の配置など）を直接訴えるチャンスです。結果はまた次号でお伝えします。

裏面へGO! ➡

学びの冬

「自分みがき」

誰でも参加できます

参加されませんか？

詳細は高教組
HPにあります

—ひとつの学習会案内—

in 仙台

1月12～14日 全国障害児学級・学校学習交流集会

- 一日目 記念講演「障害のある人が人間らしく生きるには～憲法と障害者権利条約を生かして～」藤井克徳さん（JD 日本障害者協議会代表）
- 二日目 実践分科会・てんこもり講座・基礎講座
- 三日目 4つの教育フォーラム

全国から実践者と研究者が一堂に集います。勉強になるよ

来年（2020年）の大会は神戸で開催決定！

1月26日（土）27日（日） 教育のつどい in 加古川

会場：加古川総合文化センター

26日午後1時半～ 記念講演 藤田孝典さん

「子どもたちの未来のために私たちが今できること」

27日午前9時半～ 教科別分科会「特別支援学校における発達支援」

午後1時～ 問題別分科会「特別支援学級における発達支援」

「高等学校における特別支援教育」

* 県下4校から6本のレポートが出ます。若い先生方の発表が熱い！

* 1月初めに発行される広報誌「おむすび」で内容を確認してください

訴え

子どもの権利を守り広げ、自分や仲間の生活と権利を守るために地道に活動しているのが組合です。

オモテ面にあるとおり、この秋の交渉でまた少し、賃金権利が前進しました。この成果は組合があったからです。黙っていると守れません。数は力です。この大事な輪を大きくするために組合に入りましょう！